

令和7年11月28日

保護者の皆様

立川市立第七小学校
校長 島村 雄次郎

令和7年度 保護者による学校評価についてのお願い

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本校では、現在、令和8年度の教育課程編成に向けて、校内学校評価の準備を進めているところです。昨年度も保護者の皆様から本校の教育についてアンケートという形でご意見をいただき、学校経営・教育計画に生かすべく取り組んでまいりました。

今年度も、立川市教育委員会から提示された共通項目を含めて、児童・教員・保護者の三者の内容を関連させた学校評価を実施いたします。三者評価の結果を読み取り、課題を明らかにして次年度の教育に生かしていきたいと考えます。ご多用の折、大変恐縮ではございますが、ご理解とご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

提出期日 令和7年12月12日（金）までに提出。

提出方法

○右記 QR コードまたは下記 URL から入力する。

<https://forms.gle/rHzZktuTCMkxS1zWA>

○学年、氏名を必ず記入する。

○七小に通う児童が複数いる場合には、それぞれの児童について記入する。（例：2人いる場合はアンケートに2度答える）



<立川市立第七小学校 令和7年度の教育活動>

○教育目標の重点・・・「考える子」（学習面・生活面等全てを通して）

○確かな学力の向上・・・総合学力調査結果による授業改善、少人数（算数）指導、補習教室（3年）、体験活動の重視（地域学校協働本部事業）

○校内研究・・・「どの子どもも意欲的に取り組む授業づくり」

～授業のユニバーサルデザイン化を目指して～

○学校独自の取り組み

・「学力・体力向上」、「生命を尊重する教育の推進」、「特別支援教育の促進」「立川市民科の充実」の重点課題について、ネットワーク型学校経営システムを学校経営の中核に位置付け促進を図る。

・東京都教科担任制等推進校（小規模校におけるモデル推進校）として、教科担任制に力を入れ、高学年を中心に、より専門的な指導を図る。

・学校運営協議会と地域学校協働本部が活発に機能したコミュニティスクールを展開することにより、地域との協働による学校経営を図るとともに、カリキュラムマネジメントによる PDCA サイクルを進め、地域人材や地域資源を積極的に活用する。

○小中連携活動

職場体験、校区ごとの授業参観、あいさつ運動、三中校区音楽会、三中訪問

○主な学校行事

入学式、1年生を迎える会、ハヶ岳自然教室（5年）、日光移動教室（6年）、生活科見学
社会科見学、運動会、全校遠足、学校公開、授業参観、セーフティ教室、いじめ防止授業、
たて割り班活動、学習発表会、薬物乱用防止教室、6年生を送る会、卒業式 等